

2012年9月4日

就航後半年間のご利用実績を公表

- ・ ご搭乗客総数が**60万人**を突破
- ・ 平均搭乗率は**79%**
- ・ 定時運航率は**89%**

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、本年3月1日の就航から半年間のご利用実績を公表しました。

■ご利用実績

全路線合計(国内線・国際線/2012年3月~8月の6か月間)

ご搭乗者数	搭乗率	定時運航率	就航率
604,103人	79%	89%	99%

* 数値はいずれも速報値です。定時運航率は出発における遅延 15 分未満の数値です。

Peachは、本年3月1日に大阪(関西)ー札幌(新千歳)、大阪(関西)ー福岡の2路線で運航を開始しました。現在では、上記2都市のほか、長崎、鹿児島、ソウル(仁川)、香港を結ぶ各路線に就航し、1日30便を運航しています。

就航から半年を迎え、Peach代表取締役CEOの井上 慎一は、「Peachの就航から半年。高い搭乗率と、安定したオペレーションで迎えられたことを大変喜ばしく思っています。特に、今夏のお盆期間には94%という高い搭乗率を記録しており、ご利用いただいたお客様には心から感謝申し上げます。また、就航率も99%と、既存の大半の航空会社と同等レベルの数値を達成しています。Peachは、これからも安全を最優先として、安定した運航を維持し、全社一丸となって、さらなる運航品質の向上に取り組んでまいります」と述べています。

Peachでは、今後、10月16日に大阪(関西)ー台北(桃園)線、10月18日に大阪(関西)ー沖縄(那覇)線をそれぞれ開設する予定です。

Peach は「アジアの空をもっと近く、面白くする」をキャッチフレーズに、日本とアジアの新たな懸け橋としてネットワークを拡大し、アジア地域における人々や文化の交流の促進を目指してまいります。

Peach Aviation 株式会社について

Peach は、関西国際空港を拠点とする日本で初めての本格的な LCC として、2012 年 3 月に就航しました。国内線では、大阪(関西)から札幌(新千歳)、福岡、長崎、鹿児島 の 4 路線に 1 日 11 往復 22 便を、また、国際線では大阪(関西)からソウル(仁川)、香港の 2 路線に 1 日 4 往復 8 便を運航しています。今後、10 月 16 日には台北(桃園)線、10 月 18 日には沖縄(那覇)線の開設を予定しており、10 月には 5 機体制、週 266 便を運航します。Peach は日本における LCC の先駆者として、また、日本とアジアを結ぶ懸け橋として、安全を最優先にしながら、これまでの航空会社とは異なる仕組みから安定的な低コスト体制を実現し、365 日低価格の新しい航空サービスを提供することをミッションとしています。

ウェブサイト: www.flypeach.com

Facebook ページ: www.facebook.com/peach.aviation

YouTube 公式チャンネル: www.youtube.com/user/PeachAviation